

2025年度運輸安全マネジメント (マネジメントレビュー)

1. 輸送の安全に関する当該目標の達成状況

2025年度 運転事故防止全社目標

【重点目標】

- ・有責重大事故「ゼロ」
- ・その他有責事故10件以内

【安全重点施策】

- ・パーキングブレーキを活用した発進事故の防止
- ・マイクを活用した車内事故防止

【達成状況】 2025年度

有責重大事故 目標0件 → 0件
その他有責事故10件以内 → 31件

2. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

同条第11号に関する報告(路上故障) 2件(昨年13件)

3. 輸送の安全及び教育に関する計画の実施 (2025年度)

(1) 各種運動の取組

①全国交通安全運動

春の全国交通安全運動 (2025年 4月 6日～ 4月 15日)

秋の全国交通安全運動 (2025年 9月 21日～ 9月 30日)

②交通事故防止県民運動

夏の交通事故防止県民運動 (2025年 7月 11日～ 7月 20日)

冬の交通事故防止県民運動 (2025年 12月 1日～12月 10日)

③年末年始の輸送等に関する安全総点検

(2025年 12月 10日～2026年 1月 10日)

④その他の運動への取り組み

車内事故防止キャンペーン (2025年 7月 1日～ 7月 31日)

春季全国火災予防運動 (2026年 3月 1日～ 3月 7日)

◎各種運動の取組内容を社長達、営業所長達等の回覧、掲出等で全従業員に周知し、実施後は各営業所から実施結果報告書を社務総括宛に提出させるとともに、取組結果をバス協会にも報告しています。

(2) 社内教育の取り組み

①新入運転士教習

10名 (2025年4月~2026年3月)

②安全運転教習

94名 (2025年4月~2026年3月)

③その他

ハラスメント防止研修 本社員 1名 (2025年9月)

災害時避難訓練 本社員全員 運行部門2名 整備部門2名 (2025年11月)

安否確認訓練 全社員 (2026年2月)

(3) 運転士に対する指導の取り組み

①バス添乗 運行管理者による添乗指導

②デジタルタコグラフ 安全運転評価を行い、必要に応じて指導

③運転士街頭指導 ターミナル、交差点での定点観察と指導

④特別教習 事故・苦情惹起者 1日~数日間の指導

⑤個別面談指導 適性診断・健康診断結果を受けて面談指導

⑥ドライブレコーダー 記録映像を用い事故分析や未然防止の教育指導

(4) 社外講習、試験等

①運行管理者講習 5名 (一般講習3名・基礎講習2名)

②整備管理者講習 5名

③適性診断 一般診断 39名 適齢診断 11名

初任診断 10名

④運行管理者試験 6名

⑤国土交通省認定セミナー (ガイドラインセミナー) 1名 (2026年 2月)

4. 輸送の安全に関する情報の伝達及び共有

①取締役会 随時開催

②管理者会議 12回

③事故防止会議 12回

5. 輸送の安全に関する投資

2025年度結果

① 車両関係 251,356千円 (ノンステップバス・高速バス購入)

② 施設関係 1,012千円 (アルコールチェッカー保守・ドラレコ保守等)

③ 安全衛生関係 156千円 (感染症予防対策等)

④ 教育関係 285千円 (研修受講料等)

6. 輸送の安全に関する内部監査と結果及びそれを踏まえた措置内容

内部監査の実施結果 (2025年度)

監査日時

2026年	2月12日	和歌山営業所帳票類の確認
		経営トップ兼安全統括管理者へのインタビュー
		営業所長へのインタビュー
		那賀営業所帳票類の確認
		那賀安全統括管理者へのインタビュー
		那賀営業所長へのインタビュー

監査講評及び所見

- ① 経営トップ以下が現状把握に努めるとともに、運輸安全マネジメントの趣旨を十分理解し、必要な対策を講じることについて、適切な指示を行い輸送の安全に関して積極的に取り組み、関与していることを確認いたしました。
- ② 市駅営業所、那賀営業所とも帳票類関係の作成及び保管状況は良好であることを確認いたしました。
- ◎ フォローアップ監査に該当の事案はありませんでした。

7. 事故の発生状況と分析

自動車事故報告規則第2条に規定されるもの以外を含む

事故件数	無責/有責の別			
	無責	有責	有責	
			内 軽微	内 重大
42	11	31	31	0

有責事故分類									
衝突					小計	死傷	車内	その他	計
正面	側面	追突	接触	物件					
1	4	2	14	6	27	0	2	2	4

車 両 故 障
2

以上